



わいわいkidsの療育を通して、困りごとが少なくなったり、成長が見られたりしたお子さまの事例を、療育方針と実際に取り組んだ内容とともにご紹介します！

8号  
2024.12

## 療育方針・支援方法

### ●わいわいkidsの療育

運動×学習×遊びを通して、「できた！」を増やしていき、考えること、挑戦すること、コミュニケーションの楽しさを伝えていく。

😊 **できた！** が増えました



Rさん

- ・児童発達支援から放課後等デイサービスへの環境の変化で戸惑いがあり、消極的になっていた
- ・入学して学校生活との両立に体力がついていなかった

- ご本人様・保護者様と話をし、ご利用回数や課題の見直しを行い、集中して日課に取り組むことができるようになった
- 課題の趣旨説明、使い方など、より丁寧に説明する事で「これやって」から「やってみる!!」と、発言に自信が感じられるようになった
- 運動トレーニング・座学の日課の流れに慣れて自信や体力がつき、行動も早くなった
- 学年が上がると下の学年の子にも優しくなった



Aさん

- ・学校での出来事などで気持ちの整理がつかない時があった
- ・個別では自分の気持ちを伝えることができるが、集団の中での言動は消極的な面が見られていた

- 関係機関と情報共有し、ご本人の気持ちを確認する時間を取ったことで気持ちの切り替えができ、落ち着いて活動に取り組めるようになった
- 活動終わりに、振り返りの時間をつくったことで、自分の気持ちを伝えられるようになった  
上手にできた事などを事前に話すことで、自信を持って発表できるようになった

**理学療法士**と

動いて遊んで学べる!

仲間と一緒に体を動かそう!

-運動プログラム番外編-

# ドッジボール大会 活動報告



ドッジボールは投げる、捕る、避けるといった複合的な動きを伴うスポーツです。これらを遊びの中で行い、筋力や持久力、すばやさ(敏捷性)などを培うことができます。またチームスポーツとして全体を見渡すための「空間認知能力」や戦略的に勝ちに行くための「判断力」も養われます。身体的なスキルだけではなく以下のような日常生活でも役立ちます。

## 反射神経と瞬発力

### 事故回避

素早い反応や瞬発力があると、日常の突発的な事故や危険を避けることができます。

### スポーツや運動

他のスポーツや日常の運動においても、迅速な動きや反応が必要な場面で役立ちます。

## 判断力と戦略的思考

### 問題解決

仕事や学業で複雑な問題に直面した際、迅速かつ効果的に解決策を見つける能力が向上します。

### 計画立案

日常のスケジュール管理や長期的な目標設定において、戦略的に考える力が発揮されます。

## コミュニケーション能力

### チームワーク

仕事や学校でのグループ作業やプロジェクトにおいて、円滑なコミュニケーションと協力が必要な場面で役立ちます。

### 人間関係の構築

他者と良好な関係を築くためのコミュニケーションスキルが向上します。

## 精神的な強さ

### ストレス管理

スポーツで経験するプレッシャーや緊張感への対処法が、日常のストレス管理に役立ちます。

### 困難への対応力

挫折や困難に直面した際に、諦めずに前向きに取り組む力が養われます。

## 健康とフィットネス

### 体力維持

定期的な運動によって体力が向上し、日常生活での疲労感が軽減されます。

### 健康管理

運動習慣がつくことで、健康的なライフスタイルを維持しやすくなります。

9月の第一弾は「**投げる**」をテーマに柔らかいボールやいつもより少し硬いボールを投げる練習◎はじめは動きが硬かった子どもたちですが「頭の上から飛ばすイメージで!」と教えてもらいかなり遠くまで投げられるようになりました。

10月の第二弾は「**捕る**」編です。ボールを捕る時のコツは、ボールをしっかり見る!足を開いて胸の正面で捕る!はじめはボールを捕るのが怖くて体が逃げていた子も、転がるボールを捕るところから練習ししっかりボールを見て捕ることができるようになってきました。スモールステップで、小さなことから1つずつできるようになり、力がついていきますね!

11月に「**避ける**」を練習したら、12月はいよいよ本番です!ご期待ください☆



お気軽にお問い合わせください!

TEL 093-772-3787 (佐藤)

〒808-0102  
北九州市若松区東二島5丁目2-19 フレンテ二島101  
waiwaikids@yoshino-care.com

